



稲作情報

編集・発行 鹿児島県米・麦等対策協議会

「稲作情報」編集事務局：鹿児島県農政部農産園芸課内

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL099 (286) 3197



県産米イメージキャラクター
にぎ丸くん

需要に応じた米生産に取り組みましょう！

令和8年産米の「生産の目安」を8万9千トンに設定しました

- 「生産の目安」とは、生産者等が自主的な経営判断により、**需要に応じた米の生産・販売に取り組むため**に県及び県農業再生協議会が設定するものです。
- 令和7年12月25日に鹿児島県農業再生協議会臨時総会が開催され、本県における令和8年産米の「生産の目安」は、国が示した需給見通しや、本県の人口、国民1人当たりの供給純食料などを踏まえ、令和7年産の「生産の目安」から1,000トン減の**8万9千トンに設定**しました（本県の人口減少に伴う需要見込みの減による）。

表 令和8年産の生産の目安

| 項目 | 鹿児島県 | | 全国 |
|---------------|---------|---------|----------------------|
| | 数量(ト) | 面積(ha) | 数量(万ト) |
| 令和7年産米 生産の目安① | 90,000 | 18,600 | 697~711 [※] |
| 令和8年産米 生産の目安② | 89,000 | 18,580 | 694~710 [※] |
| 令和7年産米 生産実績 ③ | 86,800 | 17,600 | 718 |
| ③-① | ▲ 3,200 | ▲ 1,000 | 7~21 |

※ 主食用米等の生産量の見通し（令和7年10月31日 農林水産省公表）

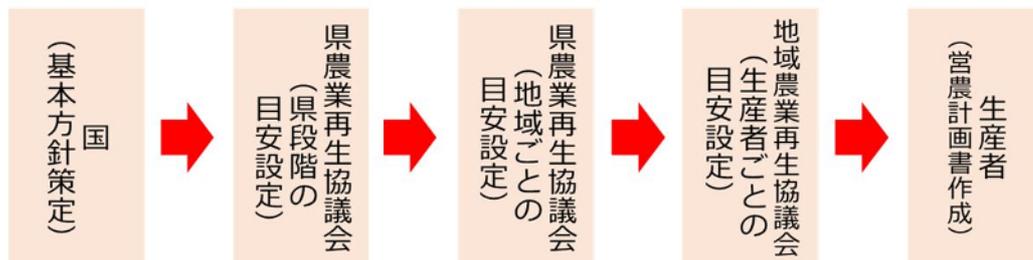


図 「生産の目安」の設定・情報提供フロー

飼料用米等の生産拡大にかかる取組を、県が支援します

- 〔事業〕 生産性の高い水田農業確立推進事業（県単） **R8は加工用米も対象予定！**
- 〔支援内容〕 地域の合意形成，共同利用する機器等の導入・借上，多収品種導入，集出荷に係る掛かり増し経費等（補助率1/2以内，上限40万円）
- 〔取組主体〕 農業者で組織する団体，農協，集荷業者 等
- 〔問合せ先〕 県農産園芸課水田農業対策係（TEL：099-286-3197（直通））

紋枯病，ばか苗病の防除を徹底しましょう！

1 紋枯病について

■ 防除のポイント・耕種的防除法

高温性の病害で、28～32℃かつ高湿度のときが発病にとって最適となります。そのため、**窒素過多**や**密植を避け**、過繁茂にならないようにします。前年発生した菌核が一次伝染源となりますので、**移植前に代かきを十分行い**、菌核を流し出します。

■ 化学的防除法

- ◎発生が懸念される場合は、紋枯病に登録のある**箱施薬剤**を使用する
- ◎早期水稻では出穂前1週間～出穂期、普通期水稻の早生種では出穂前1週間～出穂期、中晩生種では出穂前1～2週間の防除に重点を置く



図 紋枯病発病株の病徴
(ChatGPTによる生成イメージ)

2 ばか苗病について

■ 防除のポイント

感染したもみが翌年の一次伝染源となるので、**種子消毒を徹底**してください。

■ 耕種的防除法

- ◎発病田からは**採種をしない**
- ◎**種子更新**を行う
- ◎**塩水選**を実施し、良質種子を確保する
- ◎発病株は**抜き取る**

■ 種子消毒剤使用のポイント

薬剤の種類によって登録内容が異なりますが、利用が多いモミガードC水和剤の場合には、主要な種子伝染する病害を対象に、200倍の薬液に24時間処理する種子浸漬や、専用の種子消毒機を用いて7.5倍の薬液を種子に吹付ける吹付け処理等が行われています。種子浸漬の場合には、**粉と処理薬液の容量比は1：1以上とし**、薬液の温度は10℃以上を確保します。

イネシンガレセンチュウの恐れがある場合はスミチオン乳剤を所定の倍率で加えて同時防除します。



写真 育苗箱で発生した「ばか苗病」

- ※ **温湯消毒を実施する際は、60℃で10分間の処理を必ず守ってください。**
水温が下がったり、処理時間を短縮したりすると防除効果が十分に得られません。



スマホで読み取って予察情報へ

【※病害虫発生予察情報については、病害虫防除所のホームページ又は、地域振興局・支庁やJAにお問い合わせください。】

(鹿児島県農業開発総合センター)

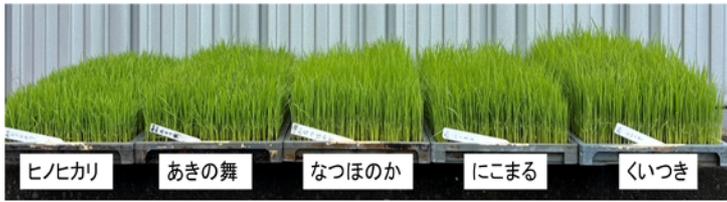
普通期水稻の新品種「あきの舞」について

～収穫期が「ヒノヒカリ」に近く、高温登熟性などに優れる品種～

【重要】「あきの舞」栽培上の主な留意点

① 苗の伸ばしすぎに注意

- 「ヒノヒカリ」と比べて、**苗の草丈が長い品種**です。
- 高温は苗の徒長を助長するため、**温度管理は重要**です。被覆資材の除去が遅れないよう注意しましょう。



② 倒伏に注意

- 10年前に比べ、堆肥や緑肥により地力の高い水田が増えています。
- **耐倒伏性は「ヒノヒカリ」と同程度に弱い**ため、「ヒノヒカリ」同様、**多肥栽培は避け**ましょう。
- **倒伏防止には水管理も重要**です。有効茎数を確保したら、**確実に中干しを実施**し、根の活力を高めるとともに、土壌を固め倒伏防止に努めましょう。

「あきの舞」の品種特性

<ヒノヒカリとの比較>

- ✓ **出穂期が2日、成熟期が4日遅い**早生～中生品種
- ✓ 千粒重が重く、**1割程度多収**
- ✓ **高温登熟耐性**を有する（白未熟粒が発生しにくい）
- ✓ **倒伏耐性は「やや弱」**で、同程度



写真 玄米の外観

| 品種名 | 移植期 (月日) | 出穂期 (月日) | 成熟期 (月日) | 玄米重 (kg/10a) | 千粒重 (g) | 穂数 (本/m ²) | 一穂粒数 (粒) | 全粒数 (百粒/m ²) |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------------|-------------|---------------------------|-------------|-----------------------------|
| あきの舞 | 6.18 | 8.22 | 10.4 | 585 | 22.9 | 374 | 92.5 | 339 |
| ヒノヒカリ (比較) | 6.18 | 8.20 | 9.30 | 538 | 21.5 | 389 | 84.6 | 346 |
| 差・比 | ±0日 | +2日 | +4日 | 109% | +1.4g | 96% | 109% | 98% |

注) あきの舞について、「一穂粒数」は奨励品種決定調査における令和2～4年の平均値、他の項目は令和元～6年の平均値
 注) ヒノヒカリについては、奨励品種決定調査における平成27～令和6年の平均値

「あきの舞」の食味は、消費者からも高評価

令和7年11月、ふぁみり庵はいから亭与次郎本店において「あきの舞」フェアを開催したところ、延べ1万6,280人の方に味わっていただき、「甘み」や「もちもち感」「粒感」「ツヤ」などに優れると、多くの方から高い評価をいただきました。

表 「あきの舞」フェア来店者アンケート結果

| 「あきの舞」の味はどうでしたか？ | | 日頃食べているお米と比べてどうでしたか？ | | 「あきの舞」を 買いたと思いますか？ | |
|------------------|-----|----------------------|-----|-----------------------|-----|
| 美味しかった | 94% | 美味しい | 74% | 買いたと思う | 97% |
| 普通だった | 6% | 同じくらい | 23% | 買いたと思わない | 3% |
| 美味しくなかった | 0% | 美味しくない | 4% | | |

※回答者：219人



基本技術を守り、品質の良い米づくりに努めましょう！

早期水稻の新品種「なつまつり(西南177号)」について ～「イクヒカリ」と同熟期で、高温登熟性などに優れる品種～

品種名は「なつまつり」に決定しました

「西南177号」は、令和7年7月28日に品種の出願が公表され、夏に収穫するおいしい新米の豊作を祈願する思いを込めて「なつまつり」と名付けられました。



「なつまつり」の一般栽培は令和10年から始まる予定です

- 当初、一般栽培の開始予定を令和9年からお知らせしておりましたが、1年後ろ倒しの令和10年開始予定となりました。
- 令和10年からの一般栽培開始に向けて、今後、展示ほ等を通じた栽培特性の周知や、優良種子の確保などに取り組んでまいります。



「なつまつり」実証ほの設置 (R7)

「なつまつり」の品種特性

- ✓ 出穂期、成熟期はイクヒカリと同じ中生品種
- ✓ 収量はコシヒカリより多く、イクヒカリ並みの多収
- ✓ 高温登熟耐性を有する（白未熟粒が発生しにくい）
- ✓ 倒伏耐性は「やや強」でコシヒカリより強い
- ✓ 味は、コシヒカリ、イクヒカリ並みの良食味
- ✓ コシヒカリよりも、いもち病に強い（ほ場抵抗性遺伝子を有する）。



写真 玄米の外観

| 品種名 | 移植期 (月日) | 出穂期 (月日) | 成熟期 (月日) | 玄米重 (kg/10a) | 千粒重 (g) | 高温 登熟性 | 耐倒伏性 | 耐冷性 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-----------------|------------|-----------|------|-----|
| なつまつり | 3.30 | 6.20 | 7.24 | 591 | 20.5 | やや強 | やや強 | やや弱 |
| イクヒカリ (比較) | 3.30 | 6.20 | 7.24 | 590 | 20.8 | やや弱 | 強 | やや弱 |
| 差・比 | ±0日 | ±0日 | ±0日 | 100% | -0.3g | — | — | — |

注) 奨励品種決定調査における令和4～6年の平均値

| 項目 | いもち病抵抗性 | | いもち病ほ場 | 縞葉枯病 | (△: 移植期, ◎: 出穂期, ●: 成熟期) | | | | | | | | |
|-------|---------|---|--------|--------|--------------------------|---|----|---|----|---|---|---|---|
| | 葉 | 穂 | 抵抗性遺伝子 | 抵抗性遺伝子 | 4月 | | 5月 | | 6月 | | | | |
| 品種名 | | | | | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 |
| なつまつり | 強 | 強 | 有 | 有 | △ | — | — | — | — | — | ◎ | — | — |
| イクヒカリ | — | — | 無 | 無 | △ | — | — | — | — | — | ◎ | — | — |
| なつまつり | △ | — | — | — | △ | — | — | — | — | — | ◎ | — | — |
| なつほのか | △ | — | — | — | △ | — | — | — | — | — | ◎ | — | ● |

近年、7月以降の登熟期間が高温傾向で推移し、「イクヒカリ」の一等米比率が極端に低くなっていることから、今後、「なつまつり」への転換を推進してまいります。